SIGMA-ALDRICH®

製品安全データシート

改訂 2012年 08月 21日

整理番号 20502

[1. 化学物質等及び会社情報]

製品名、化学名、別名

(-) -ニコチン硫酸塩
(-)-Nicotine hemisulfate salt
(-)-1-Methyl-2-(3-pyridyl)pyrrolidine

会社情報

会社名 :シグマ アルドリッチ ジャパン合同会社
住所 :東京都品川区東品川2-2-24
担当部門 :コンプライアンスグループ
担当責任者:コンプライアンス担当
TEL :03-5796-7310
FAX :03-5796-7315
緊急連絡先:同上

[2. 危険有害性の要約]

GHS分類

急性毒性(経口):区分2
急性毒性(経皮):区分1
皮膚腐食性/刺激性:区分2
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性:未登録
生殖毒性:区分2
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露):区分2(中枢神経系)
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露):区分3(気道刺激性)
水生環境有害性(急性):区分2
水生環境有害性(慢性):区分2

GHSラベル要素

◇絵表示又はシンボル…

◇注意喚起語…

危険

◇危険有害性情報…

飲み込むと生命に危険(経口)
皮膚に接触すると生命に危険 (経皮)
皮膚刺激
(気道刺激性) 呼吸器への刺激のおそれ
生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
臓器の障害のおそれ(中枢神経系)
水生生物に毒性

◇取扱注意…

使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
眼、皮膚、衣類に付けないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
(必要な時以外は)環境への放出を避けること。
保護手袋/保護衣/指定された個人用保護具を着用すること。
飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合:多量の水と石鹸で洗うこと。
吸入した場合:被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
暴露または暴露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを受けること。

暴露した時、または気分が悪い時：医師に連絡すること。
緊急の解毒剤の投与等の特別処置はMSDS参照。
特定の洗浄剤の使用等、緊急の特別処置はMSDS参照。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。
直ちに、すべての汚染された衣類を脱ぐこと/取り除くこと。
漏出物を回収すること。
容器を密閉して換気の良いところで保管すること。
内容物/容器は国又は自治体の規則に従って廃棄すること。

[3. 組成及び成分情報]

成分情報

混合物

(-)-ニコチン硫酸塩、40% 水溶液

化学式又は構造式

◇分子式…(C10H14N2) 2H2SO4

官報公示整理番号

CAS No.

65-30-5

追加情報

本MSDSは主に(-)-ニコチン硫酸塩の情報に基づいて作成されています。

[4. 応急措置]

眼に入った場合

1. 直ちに流水で10～15分間洗眼する。
2. まぶたを親指と人さし指で拡げ、眼をあらゆる方向に動かせる。
3. 医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

1. 汚染した衣服、靴、靴下を脱がせ、これらを遠ざける。
2. 接触した身体部位を直ちに十分に水で洗浄する。
3. 医師の診断を受ける。

吸入した場合

1. 新鮮な空気の所に移し、安楽に待機させる。
2. 窮屈な衣服部分をゆるめてやる。
3. 呼吸停止の場合、直ちに空気吹き込みまたは器具による人工呼吸
4. 場合によっては酸素吸入。
5. 医師の診断を受ける。
6. 傷病者を冷さない、意識喪失の危険があるときは、待機および搬送は側臥位で行う。

飲み込んだ場合

1. 吐かせる(意識がある場合のみ)。
2. 医療機関に連絡。

[5. 火災時の措置]

消火方法

◇消火要領…

1. 小規模火災では粉末消火剤、二酸化炭素。
2. 大規模火災では耐アルコール泡、水噴霧。
3. 容器を水噴霧で冷却する。
4. できれば危険地域外へ移す。

◇消防活動装備…

1. 防護衣。
2. 空気呼吸器。
3. 循環式酸素呼吸器。
4. ゴム長靴。

消火剤

1. 粉末。
2. 二酸化炭素。
3. 耐アルコール。
4. 水噴霧。

[6. 漏出時の措置]

1. 危険なくできるときは、漏洩部をふさぐ。
2. 飲料水、用水および冷却水の取水者に了解を得る。
3. 防止堤で囲み、ポンプで汲みとるかまたは安全な状態に隔離する。
4. 密閉容器に入れて安全な集積場所に運ぶ。
5. 居住地域、工業地域のすべての低い場所の空間をふさぐ。
6. すべての発火源をとり除く。

[7. 取扱い及び保管上の注意]

取扱い

1. 有毒。
2. 催奇性のおそれ。
3. 蒸気の吸入を避ける。
4. 眼、皮膚、衣服との接触を避ける。
5. 取扱後完全に洗浄。
6. 十分な換気の下での使用。

保管

1. 冷しい場所。
2. 換気の良い場所に保管。
3. 強酸化剤から離しておく。
4. 食品や飼料から離しておく。

[8. 暴露防止及び保護措置]

◇安全管理上の留意事項…

1. 機械を停止する。
2. 周囲の空気に依存しない(重装備の)呼吸防護器具および全身防護服を着用する。
3. この液体が加熱される場合、裸火を消し、喫煙を禁止し、発火物を除去する。

許容濃度

TLVは設定されていない。

設備対策

◇安全管理･ガスの検知…

1. 測定器
2. 検知管

◇貯蔵上の注意…

1. 冷しい場所。
2. 換気の良い場所に保管。
3. 強酸化剤。
4. 食品や飼料から離しておく。

保護具

1. 局所排気または呼吸用保護具。
2. 保護手袋。
3. 安全ゴーグル。

[9. 物理的及び化学的性質]

外観等

微酸性暗褐色、特異臭液体。不揮発性。毒剤効果はないがアルカリ性物質を添加すれば遊離ニコチンを発生、殺虫効果を出す。アルカリ性物質としては展着性をもつ石けんが用いられる。

比重又は嵩比重

1.22～1.25

[10. 安定性及び反応性]

◇加熱･燃焼…

危険性有

1. 加熱される場合、有毒で爆発性の空気との混合気が生じる。
2. この混合気は大きな発火エネルギーをもつものでのみ発火する。
3. 非常に強く加熱される場合(たとえば周辺火災または高温の表面により)または火災の場合、分解して有毒、腐食性の窒素酸化物ガスを生じる。

◇水との接触…

危険性有

1. 水に完全に溶け、強力な希釈を行っても水と有毒な混合液を生じる。
2. この物質は水蒸気と反応し、その際、発火危険が起こりうる。

◇空気との接触…

危険性無

◇混触等…

危険性有

1. 強酸化剤と接触する場合、激しい反応が起こりうる。

[11. 有害性情報]

◇皮膚に触れた場合…

1. 固体、液体と接触すると皮膚に刺激がある。
2. 固体、水溶液は皮膚を経由して体内に吸収され、中毒が起こる。
3. 交感神経系の強い、活性化の後に初期の興奮状態を経て、死亡例のある中枢神経の麻痺が起こる。

◇眼に入った場合…

1. この蒸気は眼に刺激がある。
2. 固体、液体と接触すると眼に刺激がある。

◇吸入した場合…
1. この蒸気は気道に刺激がある。
2. この蒸気はとくに加温により、蒸気密度が高まるとき、吸入後に中毒を起こさせる。
3. 鼻および咽頭の粘膜の炎症、刺激性咳、嘔吐、唾液分泌、めまい、頭痛、心悸亢進、ふるえ、心臓障害、下痢、蒼白、冷汗、呼吸障害、虚脱、興奮状態、錯乱、けいれん、意識喪失、死。

◇飲み込んだ場合…
1.「吸入」参照。

急性毒性
(RTECS)

◇吸入毒性…
ラット LC50 22 mg / m3

◇経口毒性…
マウス LD50 8,550 µg/ kg
ラット LD50 50 mg / kg

◇経皮毒性…
ラット LD50 285 mg / kg
ラビット LD50 50 mg / kg

[12. 環境影響情報]

生態影響
環境に有害な場合がある。ミツバチに対しては特に注意すること。(ICSC)

[13. 廃棄上の注意]

1. 可燃性溶剤に溶解または混合し、アフタバーナーおよびスクラッバー付きインシナレーターの中で焼却。

[14. 輸送上の注意]

国連分類及び国連番号
1658 (ニコチン硫酸塩、固体および溶液) クラス6.1 等級 II

[15. 適用法令]

◇毒物及び劇物取締法…
第2条別表第1毒物 (ニコチン塩類およびこれを含有する製剤)

◇国連番号…
1658 (ニコチン硫酸塩、固体および溶液) クラス6.1 等級 II

◇IMDG…
(P.6206) クラス6.1 等級 II

◇ICAO/IATA…
クラス6.1 等級 II (固体) PAT613 (25 kg) Y613 (1 kg) CAO615 (100 kg) (溶液) PAT609 (5l) Y609 (1l) CAO611 (60l)

◇危規則…
第3条危険物告示別表第4毒物 N-上･下/上･下等級2

◇航空法…
施行規則第194条危険物告示別表第9毒物 M- 等級2

◇港則法…
施行規則第12条危険物告示毒物 (固体を除く)

◇TSCA…
有り

◇EINECS…
2006067

[16. その他の情報]

参考文献、参考資料
Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheet on CD-ROM
「化学品安全管理データブック 増補改訂第2版」化学工業日報社
「13700の化学商品」化学工業日報社
「化学物質等法規制便覧」化学工業日報社
「危険物関係法令 チェックリスト解説」第一法規出版株式会社
「日化協監修 化学品かんたん法規制チェック」日本ケミカルデータベース株式会社

本SDSは自社SDSデータベース並びに各種の出版されている情報、文献などに基づいて作成されていますが、すべての情報を網羅しているわけではありません。従って、本情報は化学物質の安全性の指標としてのみご使用ください。また、本SDSの記載内容は情報提供を目的としており、当該化学物質の取り扱い上のいかなる保証をなすものではありません。